

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 感染症対策課
 担当名: 総務・補助金担当
 内線: 7510

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S111	感染症予防費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	感染症予防費		
事業期間	平成11年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3	
						分野施策	0104 感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-3	
1 事業概要 感染症法に基づき感染症予防のための各種事業を行うとともに、健康危機発生時に迅速な対応を図り、安全で安心できる県民生活を図る。 ア 医療体制整備事業 補助金申請額が当初の見込みを下回ったこと等による減 $\Delta 35,601$ 千円 イ 感染症予防対策事業 事業費の節減による減 $\Delta 5$ 千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 医療体制整備事業 134,961千円 → 99,360千円($\Delta 35,601$ 千円) 感染症指定医療機関や衛生研究所の検査用備品を整備する、感染症に係る医療体制を整備する。 イ 感染症予防対策事業 27,345千円 → 27,340千円($\Delta 5$ 千円) 感染症診査協議会(入院勧告、就業制限及び公費負担医療の審議)の設置、感染者及び接触者の健康診断等により、感染症まん延防止を図る。 ウ 再興感染症対策事業 1,619千円 再興感染症発生時の体制整備や普及啓発を行うことにより、再興感染症対策を図る。 (2) 事業計画 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき入院勧告、就業制限等を行う。 また、感染症に対する医療体制や検査体制を充実することにより、感染症のまん延防止を図る。 (3) 事業効果 健康診断及び疫学調査が的確に実施されることで、感染症を早期に発見し、二次感染及び患者重症化を防止できる。 (4) 補正予算の概要 補助金申請額が当初の見込みを下回ったこと等による減及び事業費の節減による減						
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】感染症予防費補助金等 ア (国1/2 県1/2)、(県10/10) イ (国3/4 県1/4)、(国1/2 県1/2)、(県10/10) ウ (国1/2・県1/2)、(県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (款)衛生費(細目)感染症等対策費 (細節)感染症等対策費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円 $\times 1.4$ 人 $= 13,300$ 千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	$\Delta 35,606$	$\Delta 17,800$						$\Delta 17,806$	128,319	
現計額	163,925	69,842						94,083		

事業内訳書

事業名	感染症予防費		
単位事業名	医療体制整備事業	予算額	△ 35,601千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費補助金	△17,800	—	【厚生労働省】 感染症予防費補助金 補助率 1/2
一般財源	△17,801	—	
合計	△35,601	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△35,601	—	補助金申請額が当初の見込みを下回ったこと等による減
合計	△35,601	—	

単位事業名	感染症予防対策事業	予算額	△ 5千円
-------	-----------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△5	—	

単位事業名	感染症予防対策事業	予算額	△ 5千円
-------	-----------	-----	-------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△5	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△5	—	事務費の節減による減
合計	△5	—	